

第二次中期経営計画（工業用水道事業）における 平成30年度実績の評価結果の公表について

愛媛県公営企業管理局

平成22年3月に策定（平成28年3月に改訂）した第二次中期経営計画（工業用水道事業）では、設定した主な指標（数値目標等）について、年度ごとに推移を把握し、評価を行ったうえで、広く公表することとしています。

ついては、平成30年度実績の評価結果を次のとおり取りまとめましたのでお知らせします。

1 数値目標（10・11ページ）

工業用水道事業では、「（1）工業用水の安定的な供給体制の確立」、「（2）受水企業とともに歩む事業の実現」、「（3）危機に強い運営体制の整備」、「（4）環境に配慮した事業の実施」、「（5）東予インダストリアルパークの早期分譲」の5項目を基本目標とし、（1）及び（3）～（5）の4項目に数値目標を掲げて経営に取り組んでいます。

平成30年度における数値目標の達成状況は以下のとおりです。

【平成30年度における数値目標の達成状況】

（1）工業用水の安定的な供給体制の確立

項目	計画年度	目標値	平成30年度の状況
契約給水量	H30年度末 (H31年度末)	249,220m ³ /日 (249,220m ³ /日)	231,870m ³ /日 (景気の影響や水使用の合理化などにより、企業の水需要が伸び悩んだため。)
遊休資産売却面積	H29年度まで	1,700m ²	0m ² (計1,466m ²)
施設の耐震化率 (資材備蓄含む)	H23年度まで	建物 100%	100%
	H31年度まで	構築物 100%	74%

（3）危機に強い運営体制の整備

項目	計画年度	目標値	平成30年度の状況
危機管理マニュアル等の整備	H23年度まで	東南海地震等の対策、大規模風水害の対策	策定済み (平成25年3月から変更なし。)
	H24年度まで	その他(テロ等)の対策	策定済み (平成25年3月から変更なし。)

（4）環境に配慮した事業の実施

項目	計画年度	目標値	平成30年度の状況
LED照明等の採用率	H31年度まで	照明施設の5%以上	19%

(5) 東予インダストリアルパークの早期分譲

項目	計画年度	目標値	平成30年度の状況
分譲面積	H29年度まで	12ha (完売)	平成28年5月にすべての土地の処分が完了。

2 中期経営見通し (16・17ページ)

平成29年度における決算等の状況は以下のとおりです。

(1) 損益収支

(単位：百万円)

	平成29年度 【実績】	平成30年度	
		見込	実績
契約給水量 (m ³ /日)	230,650	249,220	230,650
総収益	1,545	1,696	1,583
経常収益	1,545	1,696	1,583
給水料金収入	1,398	1,564	1,406
その他	147	132	177
特別利益	0	0	0
総費用	992	1,195	933
経常費用	992	1,195	933
人件費	214	269	209
修繕費	41	134	34
減価償却費	429	464	433
支払利息	102	88	88
その他	206	240	169
特別損失	0	0	0
損益	553	501	650

(2) 企業債残高

(単位：百万円)

	平成29年度	平成30年度	
		見込	実績
企業債総額	4,360	3,718	3,718

3 今後の方針等

公営企業管理局では、これら各年度の実績を翌年度以降の経営に活かすとともに、社会情勢の変化、事業実施状況の変化等に対応しながら、適切に計画を見直し、経営の健全化を図っていくこととしています。